

自動車整備科、一級自動車工学科、自動車整備・ボディリペア科、自動車整備・カスタマイズ科、国際自動車整備科					2024年度 授業計画	
時 期	2 年A巡	単 元	実 習	教科名	AT	
科 目	自動車整備作業	教科書等 持参品	2 級自動車シャシ		発行日	
			マーカーペン（4 色以上）			
総時限	23時限（36時間）		日産 3 級シャシ（A / T）		教科担 当	教科担当
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当 非該当						
自動車整備士として、シャシ系統全般の整備の実務経験がある教員によりシャシの分解・組立・点検等について指導する。						
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）						
1. オートマチック・トランスミッションの構造、作動を理解する。						
2. トルク・コンバータのトルク増大作用及び性能曲線の見方を理解する。						
3. プラネタリ・ギヤ・ユニットの増減速を理解する。						
4. オートマチック・トランスミッション内部における動力の伝達経路を理解する。						
5. 電子制御式オートマチック・トランスミッションの各ソレノイドの役割、コントロールバルブ及び油路を理解する。						
3. 授業の到達目標（この授業を学ぶことで学生は何を理解し何が出来ようになるのか）						
1. オートマチック・トランスミッションの概要						
2. トルク・コンバータの役割						
3. オートマチック・トランスミッションの分解、組立						
4. バンドサーボピストンの分解及び構造、組立						
5. トルク・コンバータの性能曲線の見方						
6. Dレンジ 1 速～Dレンジ 4 速、Rレンジでの動力伝達と制御要素						
7. コントロールバルブ及び油路						
8. 電子制御式オートマチック・トランスミッションの作動理解						
9. A T のアクチュエータの不具合による現象の変化を理解						
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）						
実技試験50点、筆記試験20点、行動評価15点、レポート評価15点の合計点で評価する。						
一級自動車工学科は70点以上で合格とする。						
自動車整備科は60点以上で合格とする。						
自動車整備・ボディリペア科は60点以上で合格とする。						
自動車整備・カスタマイズ科は60点以上で合格とする。						
国際自動車整備科は60点以上で合格とする。						
5. 準備学習						
2 級自動車シャシ、日産 3 級シャシ（A / T）の教科書を事前に読み予習を行う。						

■：対面授業

自動車整備科、一級自動車工学科、自動車整備・ボディペ ア科、自動車整備・カスタマイズ科、国際自動車整備科						2024年度	授業計画
時 期	2 年A巡	単 元	実 習	教科名	AT		
7. 安全（KYのため必ず授業内で説明）							
番号	作業名	遵守事項		災害事例		チェック	
1	トルクコンバーター脱着	重量物のためしっかりと持つ		外した時に指を挟む			
2	A/T分組作業	適切な工具の使用方法を厳守 部品を確実に保持		工具を滑らし、すり傷 手を滑らし部品落下			
3	車両点検	エンジン始動時、目視にて安全確認、声掛け		エンジンルームにて作業中、エンジンを始動 巻き込みの危険性大			
4	車両にてタイヤを回転させた点検時	タイヤ周辺に立たない 車両の前方、後方に立たない		タイヤへの巻き込みの危険性大 車両が、リフトより外れた場合、挟まれる			
8. 授業レイアウト（写真の貼り付けも可）							
実習場				座学教室			